

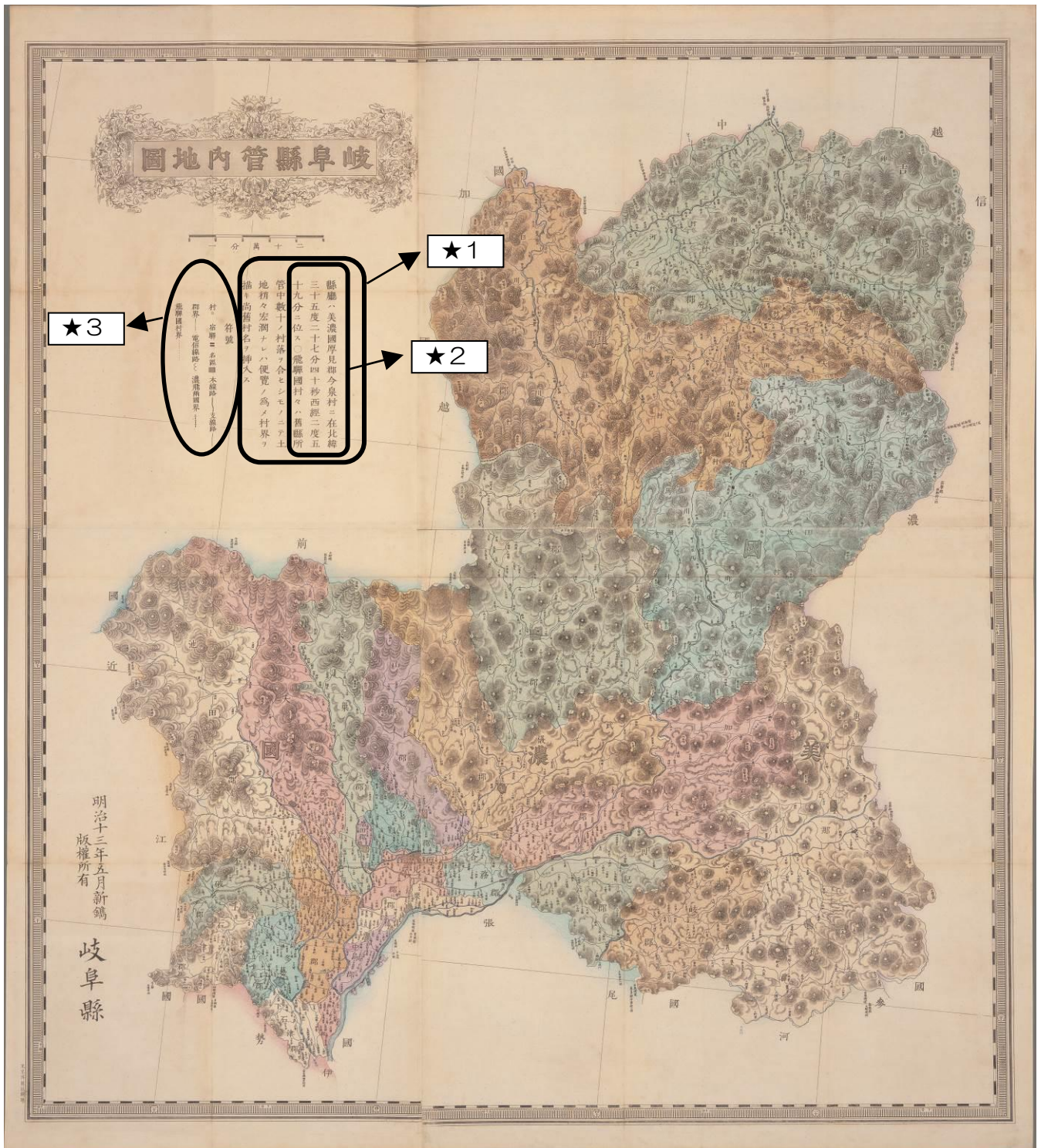
# 授業で使える当館所蔵地図

No. 87 『岐阜縣管内地図』

作成年：1880（明治13）年

サイズ：79×72cm

作者：岐阜県



## 【解説】

岐阜県成立後の古地図としては有名な銅版手彩色の鮮やかな地図である。縮尺は20万分の1。制作年は、左下に「明治十三年五月新鑄（新刻の意）」とある。この時代の背景として、1871（明治4）年に廃藩置県が実施され美濃諸国が岐阜県となり、1876（明治9）年には飛騨国が筑摩県から岐阜県に編入された。

さらに、1879（明治12）年には県会議員選挙・第一回岐阜県会が実施されており、この地図は岐阜県が現在につながる県としての形態を整えた直後に作成されたものである。

### ★1 端書

以下のように記述されている。

「県庁八美濃国厚見郡今泉村二在北緯三十五度二十七分四十秒西経二度五十九分二位ス〇飛騨国村々八旧県所管中数十ノ村落ヲ合セシモノニテ土地稍々宏濶ナレハ便覧ノ為メ村界ヲ描キ尚旧村名ヲ挿入ス」  
<訳>

「県庁は美濃国厚見郡今泉村にあり、北緯 35 度 27 分 40 秒、西経 2 度 59 分に位置する。飛騨国の村々は、旧県（かつて飛騨国を所管していた筑摩県のこと）が所管していた数十の村落を合わせたもので、（美濃と比べると）村域の土地がやや広すぎるため、見るのに都合がよいように村の境を描き、加えて昔の村名も挿入する。」

### ★2 美濃国厚見郡今泉村／西経 2 度 59 分

今泉村は当時の岐阜町の隣にあった村。岐阜県庁は 1873（明治 6）年 3 月、今泉村の本願寺岐阜別院を借り受けて仮庁舎とし、翌年 11 月に同じく今泉村に新築された。当時の庁舎があった場所は現在の岐阜市司町にあたる。

また、「西経 2 度 59 分」という表記について、当時は東京が経度と時刻の基準（本初子午線）であった。明治 11 年暦？～明治 17 年暦はおそらく赤坂区溜池葵町（内務省地理局天象台が存在した場所。現在は虎ノ門病院が建っている）が 0 度である。グリニッジ王立天文台が本初子午線となるのは 1884（明治 17）年の国際子午線会議の後である。

### ★3 符号

村、宿駅、名区、本線路、支線路、郡界、電信線路、濃飛両国界、飛騨国村界が凡例として記されている。名区（名区）とは、地域の支配者の直轄地を指す。★1 の端書にある通り、飛騨地方は美濃地方と比べ村の範囲が広い村界が描かれている。

この時代、電信は中山道に沿って存在しているが、鉄道は 1883（明治 16）年に滋賀県長浜から関ヶ原が開通したのが最初であり、この時代にはまだ県内に存在しない。

#### 【用語について】

##### ・電信（岐阜県）

電信は 1868（明治 2）年に東京・横浜間が開通してから数年で全国に電信網が張り巡らされた。

岐阜市史をみると、明治 5 年に「中山道筋電信線設置につき県達」、明治 7 年には「電信線近くでの紙鳶揚げ禁止」の令達が出ていることがわかる。この地図が作られた前年の 1879（明治 12）年には、有料の「官報」の取り扱いが 9 万通、無料の「事務報」などが 8 万通、企業や個人が利用する「私報」は 148 万通にも達した。

#### 【利用の例】

○「地理総合」／「地理探究」 自然的国境の決め方の例として使える。

飛騨地方は山岳、美濃地方は河川が郡境になっているところが多く、自然物の国境としての機能を身近な例として実感させることができる。

○当時の村名・主要街道を知ることができる。

1888（明治 20）年の市制・町村制が施行される前の、郡区町村編制法に基づいて整備された群や村が正確に記載されており、明治の大合併前の姿がわかるとともに、現在では見られない地名も多いため、郷土の研究や中学公民や高校公共の授業内で、市町村合併の長所短所を論じる際にも使用できる。また、鉄道敷設直前の岐阜県の街道が記載されているため、高校日本史探究において、鉄道敷設後や現代と比較し、鉄道がそれぞれの街道や宿場に対しどのような影響を与えたかを探究することができる。

#### 【参考文献など】

「岐阜県百年記念出版 わたしたちの岐阜県の歴史」岐阜県 1971（昭和 46）年発行

「岐阜県の歴史シリーズ(10) 岐阜県歴史年表」吉岡 勲 編 郷土出版社 1988（昭和 63）年発行

「岐阜市史 史料編 近代 1」岐阜市 1977（昭和 52）年発行

「国立天文台暦計算室 暦 wiki 暦における東京の変遷」

<https://eco.mtk.nao.ac.jp/koyomi/wiki/CEF2BBCB2FC5ECB5FEA4CECAD1C1AB.html> (Visit:2022/12/11)

「NTT 東日本 通信偉人伝」

[http://www.ntt-east.co.jp/business/magazine/network\\_history/05/](http://www.ntt-east.co.jp/business/magazine/network_history/05/) (2011/3/23 のオリジナルよりアーカイブ

Visit:2022/12/11)